「底上げ・底支え」と「格差是正」の実現

春季生活闘争の勝利にむけて団結

「クラシノソコアゲ応援団」のメンバーとして闘争開始宣言

連合新潟は、二月九日新潟市・ガレッソホールで第五七回地方委員会を開催し、役員、地方委員などおよそ一一〇人が出席しました。

齋藤会長は、前回の定期大会で決定した、組織拡大を最優先に、働くことを軸とする安心社会の実現をはじめとした、運動の前進に取り組むとして、当面の課題として、①二〇一六春季生活闘争は、「すべての働く者の処遇改善！『底上げ・底支え』『格差是正』経済の好循環実現！」をスローガンに掲げ、「二〇一六春季生活闘争」と「二〇一六政策・制度実現の取り組み」を運動の両輪と位置付け、課題解決に向けた闘いに取り組む。また、物価上昇が大きく、実質賃金は減少が続いており、ベア要求は必要である。今春季生活闘争は、持続性、月例賃金、広がり、底上げの四つをキーワードに取り組んでいく。②組織拡大は、二〇二〇年の「一〇〇〇万連合」実現に向け、引き続き構成組織と連合新潟・地域協議会が、タテとヨコの連携をしっかりとかみ合わせ取り組む、③第二四回参議院選挙は、政府与党に三分の二議席を与えてはならない重要な選挙であり、各構成組織で菊田まきこ氏の推薦手続きを進めると同時に、知名度向上における具体的な取り組みについて、対策を講じる。また、比例区での一二人の連合組織内予定候補と連携して取り組むとあいさつしました。

齋藤会長によるあいさつ

審議事項では、二〇一六春季生活闘争、第二四回参議院選挙の取り組みならびに年間主要活動日程の議案が全会一致で承認されました。

第二四回参議院選挙・新潟県選挙区 菊田まきこ氏 決意表明！

地方委員会冒頭、菊田まきこ候補予定者より、「これまでの経過をふくめ、安倍政権の暴走にストップをかけ、民主主義を守るために、何としても新潟の一議席を奪取する」との男気あふれる決意がありました。

二〇一六春季生活闘争開始を街頭でアピール

地方委員会終了後、一七時より新潟駅前において春季生活闘争開始宣言の街宣行動を行い、「クラシノソコアゲ応援団」のメンバーとして、賃上げ・労働条件改善に向けて、構成組織・単組が一体となって取組みを展開していくことを、市民にアピールしました。

議長に就任した吉田地方委員（日教組）

新潟駅前で春季生活闘争開始をアピール

民主党・菊田まきこ氏 推薦決定

第24回参議院議員選挙

連合新潟は、第24回参議院議員選挙における新潟県選挙区候補者として、菊田まきこ氏を推薦することに決定しました。

菊田 まきこ

1969年10月24日（46歳）
民主党
新人（現・衆議院議員５期目）

〈経　歴〉
現・民主党新潟県連代表
現・民主党財務委員長
現・文部科学委員会委員
拉致問題特別委員会理事

2月の主な活動

3日 第2回青年委員会
第2回労働条件委員会
第2回政策委員会
4～6日 全国一斉労働相談 ダイヤルキャンペーン
9日 第57回地方委員会
13日 土曜労働相談会
15日 官公部門連絡会
16日 新潟県・食と環境ネットワーク第9回総会
17日 第４回四役会議
県議会議員懇談会
25日 第４回執行委員会

連合新潟ホームページ

春季生活闘争総決起集会

（連合新潟・新潟地協共催）

日　時　2016年３月１日（火）18：30～
(1) 総決起集会（18：30～19：15）
(2) デモ行進　19：30 スタート
20：00 終了予定

会　場　新潟市音楽文化会館

第87回新潟県中央メーデー

と　き　４月29日(金･祝日)
ところ　新潟市陸上競技場

バックパネルデザイン募集中
締切は3月一杯!
詳しくは、連合新潟のホームページ最新情報か Facebook にて

第26回勤労者駅伝大会のご案内

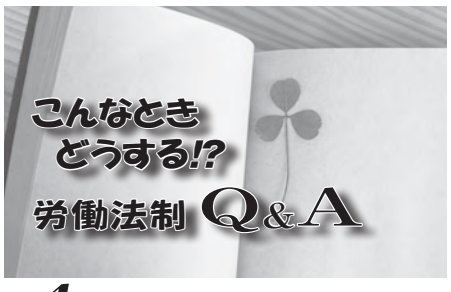
会場等のスケジュールの都合上、下記の日程にて開催いたします。

と　き　**５月14日(土)**
ところ　デンカビッグスワンスタジアム

今年度もたくさんのご参加をお待ちしています！

各地協 総決起集会日程

地協・支部名	日　時	会　場
下越	４月２日（土）	新発田市・生涯学習センター
新潟／県中央	３月１日（火）18：30	新潟市・音楽文化会館
佐渡	３月17日（木）18：30	佐渡市・アミューズメント佐渡
県央	３月10日（木）18：30	三条市・燕三条地場産センター
中越	３月３日（木）18：00	長岡市・市立劇場
柏崎	３月９日（水）18：30	柏崎市・産業文化会館
上越	３月１日（火）18：30	上越市・リージョンプラザ



Q：社外作業で残業しても定額の手当しか支払われない

A：適切な時間管理が求められ、時間外労働に対しては割増賃金の正当な計算・支払を要する

事業現場外で労働時間の算定が困難な場合は、みなし労働時間制を適用できるが、その場合でもすべての法定の取り扱いを要す

みなし労働時間制　みなし労働時間制は、労働時間の算定を適切に行うためのもので、(1)事業場外労働と(2)裁量労働に関するものの２種類がある。前者は、事業場外で労働するため使用者の指揮監督が及ばず、労働時間の算定が困難な業務の場合に適用される。したがって、事業場外で労働する場合であっても労働時間の算定・管理ができる時は、この制度を適用できない。

適用範囲など　みなし労働時間制は労働時間の算定に関することであり、算定の結果、法定労働時間を超えた場合は、当然に割増賃金の計算・支払いを要する。また、休憩、休日、深夜業についても、法定の取り扱いが必要である。

連合新潟
第300号　2016. 2 .15
日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
ＴＥＬ025(281)7555
ＦＡＸ025(281)7556
発行人 齋藤敏明
題字 宮崎風穂
定価　１部５円
購読料は会費に含む

県内で働く女性の声を伝える

一月二八日、連合新潟女性委員会は、新潟県、新潟労働局とともに女性労働問題懇談会を開きました。懇談会の中では、働く女性の声、特に職場で課題としている点について意見を交換します。連合新潟女性委員会からは池田委員長をはじめ五人が出席し、「女性の活躍推進とワーク・ライフ・バランス」をテーマに行われました。

懇談会に臨む女性委員会役員

はじめに新潟労働局と新潟県から、「女性活躍推進法」「ワーク・ライフ・バランスの状況」「子育て支援」「ハッピーパートナー企業」などについて説明がありました。その後の意見交換では、女性委員会から、県内で働く女性達の現状と様々な課題を取り上げ、その解決に向けて、更なる取り組みの強化を求めました。特に保育施設における課題について強く訴えました。

四月から女性活躍推進法が施行されることから、連合新潟は引き続き、様々な団体や機関への働きかけを強めていきます。

非正規労働者の抱える悩みとは

……全国一斉集中労働相談ダイヤル……

連合は二月四～六日にかけて「クラシノソコアゲ応援団！２０１６ＲＥＮＧＯキャンペーン」として、特にパート・アルバイト・契約・派遣などで働く人たちに向けた全国一斉の労働相談ダイヤルをおこないました。連合新潟では、二月三日と四日に新聞広告を全県版で掲載したほか、各地協では、情報誌や市報への広告やラジオＣＭをおこなうなど幅広く労働相談ホットラインがあることを呼び掛けました。

キャンペーン期間中、連合新潟に寄せられた労働相談は一〇件と、ふだんよりも多くの相談件数となりました。相談内容は、「雇用継続に対する不安」「社会保険に関して」「賃金の未払いやサービス残業」「雇用契約に関して」「組合のつくり方」などがありました。

今年の春季生活闘争の大きな柱の一つは、非正規労働者を含めた労働者の処遇改善です。組織化されていない多くの非正規労働者の雇用や労働条件の解決に向けて、今回の労働相談ダイヤルは、連合の果たすべき役割があることをあらためて考えさせられる結果になりました。

労働相談ダイヤルにむけて

二月の全国一斉集中労働相談ダイヤルの開催をひかえ、一月三〇日に相談ダイヤル担当者研修会をおこない、二〇人が参加しました。

午前は「労働相談のパターンと対応の仕方」と題し、林組織担当部長より電話対応の原則や、相談の心得など、実例を交えての講義がありました。

午後の「労働相談ロールプレイ」では、４グループに別れて、相談事例をもとに応対の仕方を考えました。

研修会の最後には「労基法クイズ」をおこない、五月に予定されているワークルール検定を見すえて、昨年出題された問題を解きました。

参加者からは、「実際の話を聴けてよかった」、「さまざまな経験を重ねた諸先輩との意見交換が非常に参考になった」などの声がありました。

労働相談ロールプレイに挑む参加者

新光町なう

一月下旬の大雪はすごかった。みなさんも大変でしたよね。通勤で早朝四時に家を出たにも関わらず、ものの一〇分で大渋滞に突入、八時間待って進んだ距離は百メートル…。そんな中、路面の雪でハマってしまい動けない車を渋滞で待っている皆さんが力を合わせて助け出す光景を何度も見て、自分も参加したいながら「あ、労働組合みたいだな…やっぱり、いいな」と肌寒いながらも心暖まった一日でした。

（ライ麦）

にいがたユニオン第22回定期総会

日　時　2016年３月５日（土）15：30～
会　場　新潟市・万代シルバーホテル

第21回ユースラリー

主　催　連合新潟青年委員会
日　時　2016年３月19日(土)午後～20日(日)午前
場　所　湖畔（新潟市中央区紫竹山）
内　容　メインテーマ
「労働組合と政治との関わり」
(1) 労働運動と政治（仮称）
(2)「政治・選挙研修会」（仮称）
(3) 模擬選挙

連合新潟執行委員 私の出身組織紹介 17

基幹労連 新潟県本部

私たち基幹労連（日本基幹産業労働組合連合会）は、2003年に旧鉄鋼労連・造船重機労連並びに非鉄連合が大同団結し誕生しました。その後2014年には建設連合が仲間入りし、新潟県本部としては17単組（組合員数：約2,700名）で活動しています。

今現在、ＡＰ16春季取り組み（春闘）の大方針を「魅力ある労働条件づくり」と「産業・企業の競争力強化」の好循環の追及と定め、賃金改善要求をはじめとした様々な角度からの要求内容を確立しています。また、今年度については、２年サイクルの「基本年度」を迎えていることから、全組織が一体的な要求を行うこととしており、一丸となって士気を高めているところです。

一方では、本年７月施行予定の第24回参議院議員選挙で組織内から「とどろき利治」氏を推薦し、私たちが目指す「産業政策・政策制度」の実現に向けて鋭意取り組んでいます。３年前の悔しさをバネにしながら組織の総力を結集し、残された半年間を有意義な時間にしていきたいと考え、新潟県本部としてもラストスパートの準備を整えています。

昨年10月に専従の事務局が交代し不慣れな面もありますが、連合新潟に集う皆さま方のお力をお借りしながら、しっかりとした運営に努めていきたいと考えています。ご安全に。

事務局長　**山際輝久**

土曜相談会　３月は12日に開催

平和行動 in「広島、根室」

「平和行動 in 広島」
日程：2016年８月４日(木)～６日(土)
内容：調整中

「平和行動 in 根室」
日程：2016年９月９日（金）～11日（日）
内容：10日…平和ノサップ集会
（竹島領土問題のアピール含）他
11日…シンポジウム 他

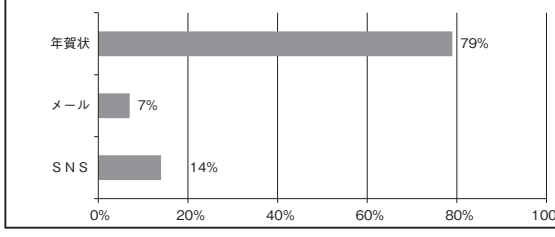
12～1月度のホーム・ページ アンケート結果発表

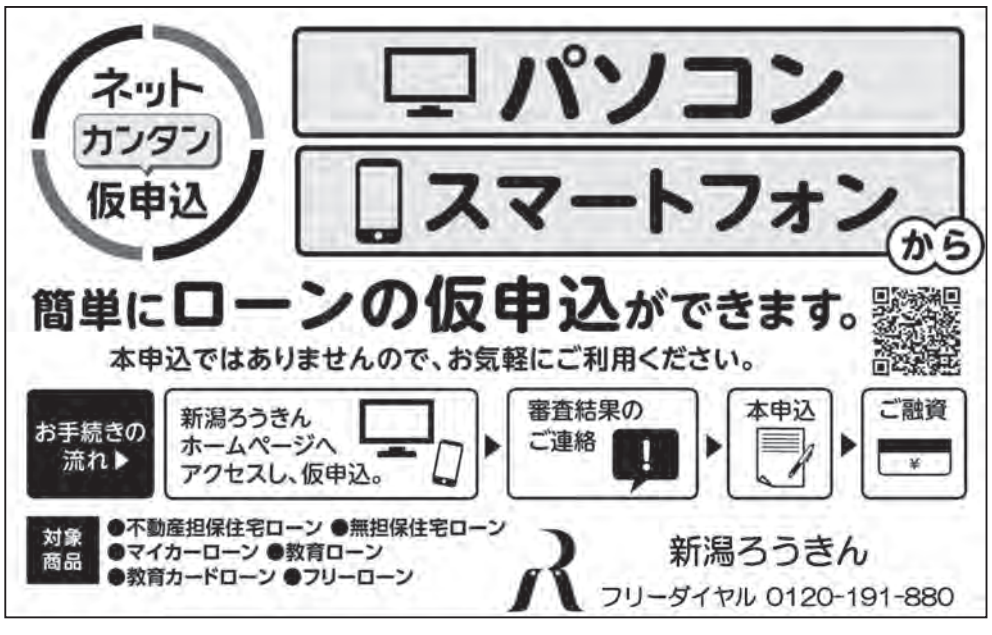
質問：12月（2015）～１月（2016）のアンケートは、「年始のあいさつは、年賀状？　メール？　SNS（ソーシャルネットワーク）？」でした。

年始のあいさつと言えば「年賀状」…と思いきや、時代の流れに伴って、「メール」や「SNS」といった方法も主流となってきています。年賀状危うし?!

しかし、今回のアンケートの結果では年賀状が堂々のトップ！続いてSNS、メールとなりました。この結果から、まだまだ古き良き伝統は受け継がれているんだなぁと実感できますね。

２月のHPアンケートは、職場の女性参画に関する話題です。投票をお待ちしています。





労働で悩んでいる人、あなたの周りにいませんか？　無料相談 **0120-154-052**（平日9:00～17:00）